

京都市都市計画局工事用機材検査要領

平成14年3月28日都市計画局長決定
改正平成15年5月29日,平成23年5月23日,平成28年3月25日,
平成30年6月25日,令和2年3月31日

(趣旨)

第1条 この要領は、京都市都市計画局建築請負工事監督細目第19条に定める工事に使用する機器及び材料（以下「機材」という。）の検査（以下「機材検査」という。）について必要な事項を定める。

(機材検査の種類)

第2条 機材検査の種類は、次のとおりとする。

- (1) 試験による検査
- (2) 確認による検査
- (3) 照合による検査

(機材検査の方法等)

第3条 機材検査の種類別による対象機材の範囲及び方法は、別表第1に定めるとおりとする。

2 機材の品目別による検査の種類は、別表第2に定めるとおりとする。

3 工事の特殊性その他の理由により、前項に定めによることが適当でないと認められるときは、検査の種類を変更することができる。

(機材検査の実施)

第4条 監督員は、受注者から提出された工事用機材搬入報告書（別記様式）に基づき、検査を行うものとする。

2 前項の機材搬入報告書については、施工中に作成する工事の記録（三週工程表、協議記録、工事写真、納品書の写し等）の提出により、報告に代えることができる。

(工場等派遣中間検査の実施)

第5条 工事現場以外の場所で行う検査については、京都市都市計画局建築請負工事工場等派遣中間検査実施要領による。

(その他)

第6条 特別の理由により、この要領により難しい場合は、別に定めるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この基準は、平成10年12月1日から施行する。

(関係基準の廃止)

2 工事用材料検査基準（昭和58年12月1日制定）は、廃止する。

附 則

(施行期日)

- 1 この要領は、平成14年4月1日から施行する。
(関係基準の廃止)
- 2 工事用機材検査基準（平成10年12月1日施行）は、廃止する。

附 則（平成15年5月29日決定）

(施行期日)

- 1 この要領は、平成15年6月1日から施行する。
(適用区分)
- 2 この要領による改正後の京都市都市計画局工事用機材検査要領の規定は、この要領の施行の日以後に契約した工事から適用する。

附 則（平成23年5月23日決定）

(施行期日)

- 1 この要領は、平成23年6月1日から施行する。
(適用区分)
- 2 この要領による改正後の京都市都市計画局工事用機材検査要領の規定は、平成23年4月1日以後に契約した工事から適用する。

附 則（平成28年3月25日決定）

(施行期日)

- 1 この要領は、平成28年4月1日から施行する。
(適用区分)
- 2 この要領による改正後の京都市都市計画局工事用機材検査要領の規定は、この要領の施行の日以後に契約した工事から適用する。

附 則（平成30年6月25日決定）

(施行期日)

- 1 この要領は、平成30年7月1日から施行する。
(適用区分)
- 2 この要領による改正後の京都市都市計画局工事用機材検査要領の規定は、この要領の施行の日以後に契約した工事から適用する。

附 則（令和2年3月31日決定）

(施行期日)

- 1 この要領は、令和2年4月1日から施行する。
(適用区分)
- 2 この要領による改正後の京都市都市計画局工事用機材検査要領の規定は、この要領の施行の日以後に契約した工事から適用する。

別表第1（第3条関係）

検査の種類	検査方法	検査対象機材の範囲	備考
試験による 検査	<p>(1) 受注者の立ち会いの上、機材製作者の試験設備（工場、試験場等）において試験を行い、その結果得られた成績表に基づき検査する。</p> <p>(2) 公的試験所において試験を行い、その結果得られた試験成績表に基づき検査をする。</p>	<p>(1) 試験による検査によらなければ機材の適否を判断することができないと認められるもの。</p> <p>① 特記してある機材</p> <p>(2) 新製品、特殊製品等で品質、性能を判定する必要がある機材。</p> <p>(3) その他</p>	<p>公的試験場の場合には監督員の立会いを省略することができる。</p>
確認による 検査	<p>見本品（現物見本を含む。）カタログ、製作図、試験成績表等の確認により検査する。</p>	<p>試験による検査及び照合による検査の対象機材以外の機材</p>	<p>試験成績表は、監督員の立会いなしで、機材製作者の試験設備において試験を行った結果得られたものをいう。</p>
照合による 検査	<p>規格を証明するマークの照合により検査する。</p>	<p>J I Sその他の規格を証明するマークの表示されている規格品（適当と認める品質証明付の機材を含む）</p>	

別表第2 (第3条関係)

1 建築工事

土工	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
	項目	細目	要点							
埋戻し及び盛土	材料の種類別	A種	山砂の類	3.2.3						
		B種	根切り土の中の良質土							
		C種	他現場の建設発生土の中の良質土							
		D種	再生コンクリート砂							
地業	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
	項目	細目	要点							
既製コンクリート杭地業, 鋼杭地業	RC杭	規格(JISA5372), 種別, 径, 長さ, 数量	JISマークの表示, 製造所, 製造年月日	4.3.2		○	○			
	PHC杭	規格(JISA5373), 評価品, 種別, 径, 長さ, 数量	JISマークの表示, 製造所, 製造年月日	4.3.2		○	○			
	SC杭 PRC杭 ST杭	規格(JISA5372), 評価品, 種別, 径, 長さ, 数量		4.3.2		○	○			
	鋼管杭	規格(JISA5525), 種別, 径, 長さ, 数量, 先端補強		4.4.2		○	○			
	H鋼杭	規格(JISA5526), 種別, 断面寸法, 長さ, 数量		4.4.2		○	○			
	安定液	材料(ペントナイト, コンクリート)	根固め液:水セメント比70%以下 注入量(m ³):掘削断面積(nf)×2(m)以上	4.3.4		○				
	根固め液 杭周固定液	管理試験, 強度	根固め液(圧縮強度):20N/mm ² 以上 杭周固定液(圧縮強度):0.5N/mm ² 以上							
場所打ちコンクリート杭地業	鉄筋	規格(JISG3112, JISG3117), 種別, 径, 数量		4.5.3		○	○			
	コンクリート	種別	セメント:標仕6.3.1(a) 混和材:標仕6.3.1(d)(i) コンクリートの種別:標仕表4.5.1 フレッシュコンクリートの試験:標仕6.9.2 杭構造体コンクリート強度推定試験:標仕6.9.3			○				
	安定液	粘性, 比重	粘性:下限値(必要粘性), 上限値(作液粘性の130%) 比重:下限値(標準比重±0.005), 上限値(1.2)	4.5.4		○				
	割石・砂・砂利地業	砂利	種別, 粒度(JISA5001)	再生フラッシュアッシュ(コンクリート塊を破碎) 切込砂利(ふるいを通さず砂と砂利が混合したもの) 切込砕石(破碎したままの破碎と砕石が混合したもの)	4.6.2		○	○		
捨てコンクリート地業	砂	有機物の有無				○				
	コンクリート		6章14節(無筋コンクリート)による	4.6.4		○				
床下防湿層	ポリエチレンフィルム	規格, 厚さ	0.15mm以上	4.6.5		○				
鉄筋	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
	項目	細目	要点							
鉄筋	鉄筋	種別, 径, 規格(JISG3112, G3117) 品質証明	SR235, SR295, SD295A, SD295B, SD345, SD390 ローマーク, ミルシート, 荷札	5.2.1		○	○			
	溶接金網	径, 網目, 寸法 規格(JISG3551)		5.2.2		○	○			
	スパー	材質, 形状, 高さ		5.3.3		○	○			
コンクリート	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
	項目	細目	要点							
コンクリート	レディミクストコンクリート	コンクリート種別(JISA5308)	I類:JISA5308への適合を認証されたコンクリート II類:I類以外のJISA5308に適合したコンクリート	6.2.1		○	○			
		運搬時間, 数量	練混ぜから打込み終了までの時間:外気温が25℃以下の場合120分, 25℃を超える場合は90分	6.6.2	○					
		スランプ	スランプ 8未満	許容差 ±1.5	6.5.2		○			
			スランプ 8以上18以下	許容差 ±2.5	6.10.2		○			
			スランプ 18を超える	許容差 ±1.5			○			
		空気量	4.5%, 許容差±1.5%	27N以上で高性能AE減水剤を使用する場合は, ±2	6.3.2		○			
		塩化物量	塩化物イオン量(C1):0.3kg/m ³ 以下		6.5.3		○			
		アルカリ総量	アルカリ総量:3.0kg/m ³ 以下		6.5.4		○			
		軽量コンクリート	単位容積質量(JISA1116)	フレッシュコンクリートの単位容積質量と測定値との差:±3.5%	6.10.4		○			
		種別:I種(JISA5002)(JISA5308)(JASS5M-201)	種別:I種	細骨材:破砕, 高炉スラグ細骨材, フェロニッケルスラグ細骨材, 銅スラグ細骨材, 電気炉酸化スラグ細骨材及び珪砂 粗骨材:人工軽量粗骨材 気乾単位容積質量の標準値:1.8~2.1(t/m ³)	6.10.1		○	○		
			種別:II種(JISA5002)(JISA5308)(JASS5M-201)	細骨材:主として人工軽量細骨材又は1種の細骨材を加えたもの 粗骨材:主として人工軽量骨材 気乾単位容積質量の標準値:1.4~1.8(t/m ³)						
			人工軽量骨材(JISA5002)(JISA5308)(JASS5M-201)	6.3.1(b)以外は, 絶乾密度による区分(M又はH), 実積率による区分(A), 単位容積質量による区分(特記による) 最大寸法:15mm 所要空気量:5.0% 所要スランプ:特記がなければ21cm 水セメント比最大値:55% 単位セメント量の最小値:320kg/m ³ , 水に直接接する場合は340kg/m ³	6.10.2		○	○		
寒中コンクリート	セメント種別(JISR5210, JISR5211, JISR5212, JISR5213), 初期強度	骨材:凍結及び氷雪の混入が無い 混和材:AE剤, AE減水剤, 高性能AE減水剤 水セメント比最大値:60% 初期養生期間:圧縮強度5N/mm ² に達するまで	6.11.2 6.11.4		○	○				

マスコンクリート	セメントの種類 (JISR5210, JISR5211, JISR5213)	混和剤: AE減水剤, 高性能AE減水剤等	6.13.2		○	○			
		混和材 (JISA6201): フライッシュ I 種, II 種							
		混和材 (JISA6206): 高炉スラグ微粉末3000, 4000 スランプ標準: 15cm	6.13.2	○					
	無筋コンクリート		単位セメント量が出来る限り少なくなるよう試し練りにより調査を決定	6.13.2	○				
			粗骨材: 最大寸法がコンクリート断面最小寸法の1/4以下(捨てコンクリート及び保護コンクリートは、25mm以下)	6.14.2		○			
			構造体強度補正: 規定しない						
			単位セメント量最小値: 規定しない 水セメント比最大値: 規定しない						
	流動化コンクリート	流動化剤 (JISA6204)	標準型, 遅延型	6.15.2		○	○		
			スランプ	ベークンコンクリート: 15cm以下 流動化コンクリート: 21cm以下	6.15.2	○			
			空気量	4.50%	6.15.2	○			
試し練り			所要のワカビリティー, 強度, 耐久性等が得られるよう試し練りにより調査を決定	6.15.2	○				
型枠	型枠	型枠材料の種類	打ち放し仕上面: A種	6.8.3		○			
			打ち放し仕上以外の面: B-C種						
			床型枠用鋼製デッキプレート: 引張強さ295N/mm ² 以上						
			断熱材兼用型枠: 特記による						
			MCR工法: 一般タイプ, 両端フットタイプ, 粘着剤付タイプ						
			はく離剤使用の有無 耐震スリットの有無				○ ○		
型枠締付金物	型枠緊張材 (セパレータ) の種類	丸セパ B型 (コン使用): 埋込みタイプ, 接着剤付コン, モルタルコン, 打込み式コン	6.8.6		○				
		丸セパ C型: 錆止め処理							
スリーブ	スリーブの材質 (JISG3452, JISK6741)	配管用炭素鋼鋼管: 白管	6.8.3		○	○			
		硬質ポリ塩化ビニル管: VU							
		溶融亜鉛めっき鋼板: 径200以下 厚さ0.4mm以上 径200mmを超え350mm以下 厚さ 0.6mm以上							
		つば付き鋼管: 黒管厚さ6mm つば幅50mm以上							
鉄骨	監督内容								
	項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
鉄骨	鋼材	鋼材の種類, 規格	一般構造用圧延鋼材 (JISG3101) 溶接構造用圧延鋼材 (JISG3106) 溶接構造用耐熱性熱間圧延鋼材 (JISG3114) 建築構造用圧延鋼材 (JISG3136) 建築構造用圧延棒鋼 (JISG3138) 一般構造用軽量形鋼 (JISG3350) 一般構造用溶接軽量H形鋼 (JISG3353) 一般構造用炭素鋼鋼管 (JISG3444) 一般構造用角型鋼管 (JISG3466) 建築構造用炭素鋼鋼管 (JISG3475)	7.2.1					
		鋼材の種類記号	SS400, SS490, SS540 SM400A, B, C, SM490A, B, C, SM490YA, YB, SM520B, C SMA400AW, AP, BW, BP, CW, CP, SMA490AW, AP, BW, BP, CW, CP SN400A, B, C, SN490B, C SNR400A, B, SNR490B SSC400 SWH400 STK400, STK490 STKR400, STKR490 STKN400W, STKN400B, STKN490B			○	○		
	ボルト	トルネード形高力ボルト	S10T (2種 F10T相当品)	7.2.2					
		JIS形高力ボルト	2種 F10T (JISB1186, JSS II 09)						
		溶融亜鉛メッキ高力ボルト	1種 F8T相当品 (建基法37条認定品) めっき付着量: 550g/m ² (膜厚換算約80μm)			○	○		
	JIS規格	普通ボルト	六角ボルト (JISB1180), 等級6g, 強度区分4.6 六角ナット (JISB1181), 等級6H, 強度区分5	7.2.3		○	○		
		アンカボルト 材質	構造用: 建築構造用圧延棒鋼 (JISG3138) 建て方用: 一般構造用圧延鋼材 (JISG3101) 構造用転造両ねじアンカボルトセット (JISB1220) 構造用切削両ねじアンカボルトセット (JISB1221)	7.2.4		○	○		
		溶接材料	被覆アーク溶接	軟鋼, 高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒 (JISZ3211) 耐熱性鋼用被覆アーク溶接 (JISZ3214)	7.2.5				
			ガスシールドアーク溶接	軟鋼, 高張力鋼及び低温用鋼用マグ溶接及びビシグ溶接リッドワイヤ (JISZ3312) 軟鋼, 高張力鋼及び低温用鋼用アーク溶接フラス入りリワイヤ (JISZ3313) 耐熱性鋼用のマグ溶接及びビシグ溶接用リッドワイヤ (JISZ3315)					
	セルシールドアーク溶接		耐熱性鋼用アーク溶接フラス入りリワイヤ (JISZ3320)				○	○	
	サブマージアーク溶接		軟鋼, 高張力鋼及び低温用鋼用アーク溶接フラス入りリワイヤ (JISZ3313)						
			炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接金属の品質区分 (JISZ3183) 炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接用リッドワイヤ (JISZ3351) 炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接用フラス (JISZ3352)						
エレクトロスラッグ溶接	軟鋼及び高張力鋼用エレクトロスラッグ溶接リッドワイヤ並びにフラス (JISZ3353)								
スタッド溶接	頭付スタッド (JISB1198)								
ターンバックル	建築用ターンバックル (JISA5540)	建築用ターンバックル鋼 (JISA5541) ボルト (JISA5540)	7.2.6		○	○			
デッキプレート	デッキプレート (JISG3352)	板厚: 1.0mm以上 (デッキ複合スラブ0.8mm以上) 許容応力度F値: 告示2464号 一部高強度材料は、235N/mm ² 以下	7.2.7		○	○			
柱底均しモルタル	セメント (JISR5210)	普通ボルト用セメント, 早強ボルト用セメント	7.2.9		○	○			
		セメント系膨張材 (酸化カルシウム, カルシウム・セリウム・アルミニウム等)							
錆止め塗装	工場塗装	A種 (JISK5674)	7.8.3		○	○			
耐火材吹付け	吹付けロッキング 材料配合 (重量比)	材料, 工法: 建基法の認定を受けたもの ロッキング: 60±5% セメント: 40±5%	7.9.4		○				
耐火板張り	成形板耐火被覆材	材料: 建基法で定められたもの又は認定を受けたもの (無機繊維混入ケ酸カルシウム板等)	7.9.5		○				
耐火材巻付け	耐火材巻付け材料	材料, 工法: 建基法の認定を受けたもの (高耐熱ロッキング, セラミックファイバープランケット等)	7.9.6		○				
ラス張りモルタル塗り	建設省告示1399号		7.9.7		○	○			

CB・ALC・押出成形セメント板	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領
	項目	細目	要点						
補強コンクリートブロック造 コンクリートブロック帳壁及び 塀	コンクリート ブロック 骨材、 セメント 鉄筋 コンクリートブロック塀	建築用コンクリートブロック (JISA5406)	空洞ブロック、圧縮強さ16	8.2.2 8.3.2					
		コンクリート	粗骨材最大寸法:砂利25mm, 砕石20mm						
		充填用コンクリート	粗骨材最大寸法:鉄筋を挿入する空洞部の最小径の1/5, かつ、砂利20mm以下, 砕石15mm以下						
		鉄筋	SD295A(JISG3112)						
ALCパネル 押出成形セメント 板	材料	ALCパネル(JISA5416)	規格、種類、単位荷重、厚さ、長さ、床パネル耐火性能	8.4.2					
		金物	目地用鉄筋:SR235φ9, SD295AD10 下地鋼材, 開口補強鋼材:一般構造用圧延鋼材 (JISG3101)SS400						
		表面処理	パネルに接する鋼製金物:F種亜鉛メッキ 下地鋼材, 開口補強材:B種錆止め2回塗り						
		シーリング	パネル相互間:MS-2(仕上げなし), PU-2(仕上げあり) パネル相互間:セラミックファイバーラケット(JISR3311)の1号 ロックール保温板(JISA9504)の1号						
押出成形セメント板(ECP) (IISA5441)	材料	規格、種類、表面状態、寸法		8.5.2					
		金物	下地鋼材, 開口補強鋼材:一般構造用圧延鋼材 (JISG3101)SS400						
		表面処理	パネルに接する鋼製金物:F種亜鉛メッキ 下地鋼材, 開口補強材:B種錆止め2回塗り						
		シーリング	パネル相互間:MS-2(仕上げなし), PU-2(仕上げあり)						
防水	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領
	項目	細目	要点						
アスファルト防水	アスファルト アスファルト アスファルトルーフィング類 砂付ストレッチルーフィング 網状アスファルトルーフィング 砂付あなあきルーフィング 改質アスファルトルーフィングシート 部分粘着層付改質アスファ ルトルーフィングシート ストレッチルーフィング シーリング 絶縁用テープ 押え金物 成形キント 断熱材 断熱材 断熱材 絶縁用シート 成形伸縮目地材 成形緩衝材 保護コンクリート	アスファルトルーフィング	アスファルトルーフィング類製造所の指定する製品	9.2.2					
		アスファルト	石油アスファルト(JISK2207) 3種						
		アスファルトルーフィング類	アスファルトルーフィングフェルト(JISA6005) アスファルトルーフィング1500						
		砂付ストレッチルーフィング	ストレッチアスファルトルーフィングフェルト(JISA6022)						
		網状アスファルトルーフィング	網状アスファルトルーフィング(JISA6012) 合成繊維ルーフィング						
		砂付あなあきルーフィング	あなあきアスファルトルーフィングフェルト(JISA6023)						
		改質アスファルトルーフィングシート	改質アスファルトルーフィングシート(JISA6013)						
		部分粘着層付改質アスファ ルトルーフィングシート	改質アスファルトルーフィングシート(JISA6013)						
		ストレッチルーフィング	アスファルトルーフィング類製造所の指定する製品						
		ストレッチルーフィング	ストレッチルーフィング1000(JISA6022)						
		シーリング	ゴムアスファルト系	アスファルトルーフィング類製造所の指定する製品					
		絶縁用テープ		アスファルトルーフィング類製造所の指定する製品					
		押え金物	アルミニウム製	L-30×15×2.0(mm)程度					
		成形キント		アスファルトルーフィング類製造所の指定する製品					
		断熱材	保護防水	発泡アラスチック保温材(JISA9511) A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b(スキあり)					
		断熱材	露出防水	発泡アラスチック保温材(JISA9511) A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号					
		断熱材	絶縁用シート	保護防水密着, 絶縁 ポリエチレン, ポリアロピレン等のフットヤンクロス(70g/m2程度) ポリエチレン等 目地幅25mm, 本体は目地幅の80%以上					
断熱材	成形伸縮目地材	アスファルトルーフィング類製造所の指定する製品							
断熱材	成形緩衝材	無筋コンクリートによる 溶接金網(JISG3551) 鉄線径6mm, 網目寸法100mm							
改質アスファルトシート防水	改質アスファルトルーフィ ングシート(JISA6013) 改質アスファルトシート 粘着層付改質アスファルト シート 部分粘着層付改質アスファ ルトシート 増張り用シート プライマー あなあきシート 絶縁用テープ シーリング 仕上塗料 断熱材	改質アスファルトルーフィ ングシート(JISA6013)	種類、厚さは特記による。特記以外は以下による	9.3.2					
		改質アスファルトシート	露出単層防水用R種4.0mm以上 露出複層防水用R種3.0mm以上 非露出複層防水用R種2.5mm以上						
		粘着層付改質アスファルト シート	露出複層防水用R種2.0mm以上 非露出複層防水用R種1.5mm以上						
		部分粘着層付改質アスファ ルトシート	非露出複層防水用R種1.5mm以上						
		増張り用シート	JISA6013適合品 非露出複層防水用R種2.5mm以上 粘着層付改質アスファルトシートの場合は、1.5mm						
		プライマー							
		あなあきシート							
		絶縁用テープ	改質アスファルトシート製造所の指定品						
		シーリング							
		仕上塗料	材質、厚さ	特記による 特記がない場合、(JISA9511)によるA種硬質ウレタンフォーム保温 材の保温板2種1号又は2号					
合成高分子系ルーフィングシー ト防水	ルーフィングシート 均質シート 複合シート(一般複合タイプ) 絶縁用シート プライマー 増張り用シート 成形役物 接着剤 仕上塗料 シーリング 固定金具 絶縁用テープ 防湿用フィルム 断熱材 断熱材	ルーフィングシート	合成高分子系ルーフィングシート(JISA6008)	9.4.2					
		均質シート	加硫ゴム系 非加硫ゴム系 熱可塑性エラストマー系 塩化ビニル樹脂系 エチレン酢酸ビニル樹脂系						
		複合シート(一般複合タイプ)	加硫ゴム系 非加硫ゴム系 熱可塑性エラストマー系 塩化ビニル樹脂系						
		絶縁用シート	発泡ポリエチレンシート 1.0mm程度 ポリエチレン系, ポリアロピレン系不織布シート 2.0mm程度						
		プライマー							
		増張り用シート							
		成形役物							
		接着剤							
		仕上塗料		ルーフィングシート製造所の指定する製品					
		シーリング							
		固定金具							
		絶縁用テープ							
		防湿用フィルム							
		断熱材	機械的固定工法	発泡アラスチック保温材(JISA9511) A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号					
		断熱材	接着工法	発泡アラスチック保温材(JISA9511) A種ポリウレタンフォーム保温材					

塗膜防水	塗膜防水材	屋根用	建築用塗膜防水材 (JISA6021)	9.5.2									
		ウレタン系高伸長形	1成分形, 2成分形										
		ゴムアスファルト系	乾燥造膜型, 反応硬化型, 凝固造膜型										
		プライマー	防水材製造業者の指定する製品										
		接着剤											
		通気緩衝シート											
		補強布	合成繊維, ガラス繊維の織布又は不織布										
		シーリング材	ポリウレタン系 改質アスファルト系										
		仕上塗料	2成分形アクリル樹脂系 ふっ素樹脂系 (高耐候型) アクリル樹脂系 (高耐候型)										
		防水保護材	保護緩衝剤 絶縁用シート						補強クロス付ポリエチレン発泡材 5mm以上 ポリエチレンフィルム 厚0.15mm以上 フラットヤーンクロス (70g/m2程度)				
ケイ酸質系塗布防水	ケイ酸質系塗布防水材		ケイ酸質系塗布防水材の品質及び試験方法 (JASS8 T-301)	9.6.2									
		C-UIタイプ	ポリマーディスペンション, 再乳化形粉末樹脂を未使用										
		C-UPタイプ	ポリマーディスペンション, 再乳化形粉末樹脂を使用										
シーリング	シーリング材	その他の材料	防水材製造業者の指定する製品	9.7.2									
		1成分形 湿気硬化	建築用シーリング材 (JISA5758)										
			シリコン系										
			変性シリコン系										
			ポリウレタン系										
			ポリウレタン系										
		1成分形 酸素硬化	変性ポリウレタン系										
		1成分形 乾燥硬化	エポキシタイプ アクリル系										
			溶剤タイプ フチコロム系										
		1成分形 非硬化	油性コキング材										
		2成分形 反応硬化	シリコン系										
			ポリウレタン系										
			変性シリコン系										
			ポリウレタン系										
			アクリル樹脂系										
	ポリウレタン系												
プライマー	防水材製造業者の指定する製品												
バックアップ材	合成樹脂, 合成ゴム製												
ポンドプレーカー													
監督内容													
石	項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領					
石	天然石	石材 (JISA5003)	1等品, 床用石材2等品	10.2.1									
		石材の種類	花崗岩 (火成岩) 大理石 (変成岩) 砂岩 (堆積岩) 石灰岩 (堆積岩) 安山岩 (火成岩) 凝灰岩 (堆積岩) 蛇紋岩 (変成岩)										
		石材の形状, 寸法	正方形に近い矩形, 1枚の面積0.8m ² 以下										
		石材の表面仕上げ	のみ切り (花崗岩) びしゃん (花崗岩) 小たたき (花崗岩) ジェットペーサー (花崗岩) ウォータージェット (花崗岩) アラスト (花崗岩, 大理石, 砂岩) 割肌 (花崗岩, 砂岩) 粗磨き (花崗岩, 大理石, 砂岩, テラゾ) 水磨き (花崗岩, 大理石, 砂岩, テラゾ) 本磨き (花崗岩, 大理石, テラゾ)										
		テラゾ	テラゾ (JISA5411)										
		テラゾの種類	大理石テラゾブロック 花崗岩テラゾブロック 大理石テラゾタイル 花崗岩テラゾタイル										
		テラゾの表面仕上げ	粗磨き 水磨き 本磨き										
		外壁湿式及び内 壁空積工法用金 物	引金物 (JISG4309)						SUS304-W1				
			だば, かすがい (JISG4309)						SUS304-W2, SUS304-W1/2H				
			受金物 (JISG3101)						SS400 山型鋼 L-75×75×6 錆止めA種1回塗り				
	乾式工法用金物	1次ファスター (スライク方式)	SUS304 L-60×50×5 L=60 座金 径22										
		2次ファスター (スライク方式)	SUS304 FB-60×5 1-M10 座金 径22										
		1次ファスター (ロッキング方式)	SUS304 L-60×50×5 L=60 座金 径22										
		2次ファスター (ロッキング方式)	SUS304 FB-60×4 1-M10 座金 径22										
	特殊部位用金物	吊金物	SUS304 径6 L=80										
		化粧吊り金物	SUS304 M10										
		隔て板用だば	SUS304 径5 埋込み深さ30以上										
		隔て板用かすがい	SUS304 径6 働き長さ60 埋込み深さ20以上										
		湿式工法用アカー	SS400 M12										
		乾式工法用アカー	SUS304 M10										
監督内容													
タイル	項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領					
タイル	陶磁器質タイル	JISA5209	I類: 磁器質タイル (吸水率3%以下) II類: セツ器質タイル (吸水率10%以下) III類: 陶器質タイル (吸水率50%以下)	11.2.2									
		セメントモルタルによる 張付け用材料	セメントモルタル						11.2.3				
			細骨材 けい砂 (JISG5901) 20号又は35号 混和材 保水材及びポリマーディスペンション										
		既製調合モルタル 吸水調整材 既製調合目地材											
	接着剤による張 付け用材料	屋内用有機系接着剤 (JISA5548)	タイプ I (長期に水の影響を受ける箇所) タイプ II (間欠的に水の影響を受ける箇所) タイプ III (水の影響を受けない箇所)	11.3.3									
		屋外用有機系接着剤 (JISA5557)	ウレタン樹脂系一液反応硬化形 変性シリコン樹脂系一液反応硬化形										

木	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領
	項目	細目	要点						
木	含水率	下地材 15%以下 造作材 15%以下	15%以下	12.2.1	○				
	製材	下地用針葉樹製材	JAS規格品 等級 2級						
		造作用針葉樹製材	JAS規格品 見え掛りは上小節 それ以外は小節以上						
	広葉樹製材	広葉樹製材	JAS規格品 等級 1等						
		構造用製材	甲種Ⅰ(木口短辺36mm未満, 木口短辺36mm以上かつ木口長辺が90mm未満) 甲種Ⅱ(木口短辺が36mm以上かつ木口長辺が90mm以上)						
	樹種	下地材(杉, 松)	代用樹種(米つが, 米もみ, えぞ松, とど松, 北洋えぞ松, ひのき, ひば, 米ひ, 米ひば, から松, 米松)						
		造作材(杉, 松, ひのき)	代用樹種(米つが, スプルース, 米もみ, えぞ松, とど松, ひば, 米ひ, 米ひば, 米つが, から松, 米松)						
	化粧ばり造作用集成材	JAS規格品 品質 1等	ひき板10~15mmが標準			○	○		
		JAS規格品 品質 1等	敷居, かまち, 階段板上面:化粧薄板1.5mm以上 柱:化粧薄板1.2mm以上 その他:化粧薄板0.6mm以上						
	化粧ばり構造用集成材	JAS規格品	芯材積層数5以上, 化粧薄板1.2mm以上						
	造作用単板積層材	JAS規格品	単板厚2~4mm程度						
	床張り用合板等	普通合板 JAS規格品	厚さ5.5mm 接着剤1類 等級2等以上 C-D以上						
		構造用合板 JAS規格品	厚さ12mm 接着剤1類 等級2等以上 C-D以上						
	接着剤	JAS規格品	特類(フェノール樹脂接着剤等):常時湿潤状態 1類(メチル樹脂接着剤等):断続的な湿潤状態 2類(ウリア樹脂接着剤等):時々湿潤状態						
		JISA5908	厚さ15mm 13Pタイプ 又は13Mタイプ						
	接合具等	釘(JISA5508)	表面処理された鉄又はステンレス鋼 長さは, 板厚の2.5倍以上	12.2.2		○	○		
		木ねじ(JISB1112, JISB1135)	ステンレス製						
	木れんが防腐・防蟻処理	加圧注入	ひのき又はひのきの代用樹 木材保存剤(JISK1570) 加圧注入用木材保存剤 木質材料の加圧式保存処理方法(JISA9002)	12.2.3 12.3.1		○	○		
		薬剤の塗布等	木材保存剤-性能基準及び試験方法(JISK1571)						
	監督内容								
屋根及びとい	項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
長尺金属板葺き	長尺金属板	表面処理鋼板	溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(JISG3312) 溶融7%アルミニウムめっき鋼板及び鋼帯(JISG3314) 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯(JISG3318) 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(JISG3321) 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(JISG3322) ポリ塩化ビニル被覆金属板(JISK6744)	13.2.2		○	○		
		ステンレス鋼板	冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯(JISG4305) 塗装ステンレス鋼板(JISG3320)						
	留付け用部材	小ねじ, フックボルト, 釘, 垂木等	亜鉛めっきを施した鋼製 ステンレス製			○			
	下葺き材料	アスファルトルーフィングフェルト(JISA6005)	アスファルトルーフィング 940 改質アスファルトルーフィング 下葺き材(一般, 複層基材, 粘着層付)			○	○		
折板葺き	金属製折板屋根構成材(JISA6514)	折板	金属板, 裏打ち材付金属板	13.3.2		○	○		
		タイフレーム	SPHC(JISG3131), SPCC(JISG3141, JISG3302) 表面処理-亜鉛めっきE種, F種(JISG3302を除く)			○	○		
	パッキン	厚さ5mm以上のアスファルト若しくはクロソビゴム製 厚さ6mm以上のアスファルト若しくはポリウレタン樹脂含浸アスファルト繊維フェルト製				○			
粘土瓦葺き	粘土瓦(JISA5208)	棧瓦の形状	J形, S形, F形	13.4.2		○	○		
		役物瓦の種類	冠瓦, のし瓦, 鬼瓦, 袖瓦, 雪止め瓦, 軒瓦						
	瓦枝木	杉, ひのき	幅21×高さ15mm以上 防腐処理を施したもの						
人工木材		上記同等品							
	棟補強用心材	杉, ひのき	幅40×高さ30mm以上 防腐処理を施したもの						
人工木材		上記同等品							
	瓦留付け金物	金属製品	上記同等品						
留付け用釘		SUS製 長さ50mm程度				○			
	補強用釘, ねじ	SUS製							
	棟補強金物	SUS製							
	緊結線	SUS製, 合成樹脂等皮膜鋼製 径0.9mm以上							
	棟心材取付用ボルト	SUS製 径10mm以上							
	軒先瓦等の緊結補強	パッキン(ポリウレタン等)付SUS製ねじ							
	下葺き材	アスファルトルーフィング 940, 改質アスファルトルーフィング 下葺き材							
	葺土	なんばんしつくい(既調合), モルタル							
とい	といの材種	配管用鋼管	配管用炭素鋼鋼管(JISG3452)-SGP	13.5.2					
		排水管継手	ねじ込み式排水管継手(JISB2303) 溶融亜鉛めっき品						
	硬質ポリ塩化ビニル管	硬質ポリ塩化ビニル管(JISK6741) VP, VM, VU							
	硬質ポリ塩化ビニル管継手	排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手(JISK6739)							
	硬質塩化ビニル雨どい	硬質塩化ビニル雨どい(JISA706)							
	表面処理鋼板	塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(JISG3312)-屋根用 塗膜の耐久性の種類 22 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯(JISG3318)-屋根用 塗膜の耐久性の種類 22 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(JISG3322)-屋根用 塗膜の耐久性の種類 22 ポリ塩化ビニル被覆金属板(JISK6744)-A種SGの両面被覆品				○	○		
	ステンレス鋼板	塗装ステンレス鋼板(JISG3320)又は冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯(JISG4305)							
	とい緊結用鋼線	径1.2mm							
	ルーフィング	本体	ねずみ鉄製品(JISG5501)-FC150, FC200						
防水押え									
	ストレーナー								
	防水押え締付けボルト	ステンレス鋼線(JISG4309)-SUS304 黄銅線(JISH3260)-C2700W 快削黄銅線(JISH3260)-C3601W, C3602W 快削黄銅棒(JISH3250)-C3601, C3602				○	○		
	アンカーボルト	軟鋼線材(JISG3505)-SWRM8 錆止め処理 鋼材(JISG3101)-SS400 錆止め処理							
	錆止め塗装	合成樹脂塗装, 合成樹脂焼付塗装							

	とい受金物	足金物	溶融亜鉛めっき品 SUS製			○			
	防露材	保温筒(一般部) (区画貫通部)	発泡プラスチック保温材(JISA9511) A-EPS-C-3号 人造鉱物繊維保温材(JISA9504) ロックウール保温筒			○	○		
		外装材(一般部) (区画貫通部)	粘着テープ(JISZ1525) 包装用ポリ塩化ビニル粘着テープ 亜鉛めっき鉄線						
金属	監督内容								
	項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
軽量鉄骨 天井・壁下地	天井下地材 (JISA6517) 屋内19形	シグマ野縁	25×19×0.5	14. 4. 2					
		ガン野縁	50×19×0.5						
野縁受		38×12×1.2							
野縁受ハガー		厚さ2.0以上							
クリップ		板厚0.6以上							
吊りボルト		転造ねじ、ねじ山径9.0(円筒部径8.1以上)							
ナット		高さ8.0							
天井下地材 (JISA6517) 屋外25形		シグマ野縁	25×25×0.5						
ガン野縁		50×25×0.5							
野縁受		38×12×1.6							
野縁受ハガー	厚さ2.0以上								
クリップ	板厚0.8以上								
吊りボルト	転造ねじ、ねじ山径9.0(円筒部径8.1以上)								
ナット	高さ8.0								
インサート	鋼製	防錆処理品				○	○		
壁下地材 (JISA6517)	スラット	50形	50×45×0.8	14. 5. 3					
		65形	65×45×0.8						
		90形	90×45×0.8						
		100形	100×45×0.8						
	パネル	50形	52×40×0.8						
		65形	67×40×0.8						
		90形	92×40×0.8						
		100形	102×40×0.8						
	振れ止め	50形	19×10×1.2						
		65形							
		90形	25×10×1.2						
		100形							
	開口補強	50形							
		65形	C-60×30×10×2.3						
		90形	C-75×45×15×2.3						
		100形	2C-75×45×15×2.3						
	補強材取付用金物	50形							
		65形	L-30×30×3						
90形		L-50×50×4							
100形									
スラット高さの区分	50形	高さ2.7m以下							
	65形	高さ4.0m以下							
	90形	高さ4.0mを超え4.5m以下							
	100形	高さ4.5mを超え5.0m以下							
アルミニウム製笠木	押出し形材 (JISH4100) 等級(A6063S) 固定金具	250形	製品幅240, 250 最小呼称肉厚1.6	14. 7. 2					
		300形	製品幅300 最小呼称肉厚1.8						
		350形	製品幅350 最小呼称肉厚2.0						
		間隔, 固定方法	建基法による風圧力, 積雪荷重に対応						
左官	監督内容								
	項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
モルタル塗り	セメント	規格	ポルトランドセメント(JISR5210) 高炉セメント(JISR5211) シリカセメント(JISR5212) フライッシュセメント(JISR5213)	15. 2. 2					
		細骨材	砂						粒度:5mmふるい通過分100%, 0.15mmふるい通過分10%以下 粒度:2.5mmふるい通過分100%, 0.15mmふるい通過分10%以下
	軽量モルタル細骨材	セメント混和用軽量発泡骨材	建基法2条第9号の規定に基づく不燃材料の指定, 認定品						
	水		水道水						
	混和材	左官用消石灰	セメントに対して10%程度以下						
		ドロマイトラスター							
		保水剤	メチルセルロース等の水溶性樹脂						
		防水剤, 凍結防止剤	実績等の資料						
	ポリマーセメントモルタル, ポリマーセメントペースト用混和剤	セメント混和用ポリマーエースバージョン	セメント混和用ポリマーエースバージョン(JISA6203)の規格適合品						
	軽量モルタル用混和剤		骨材製造所の仕様						
吸水調整材		セメントモルタル塗り用吸水調整材の品質基準(日本建築士学会規格M-101)の適合品							
下地調整塗材	建築用下地調整塗材(JISA6916)	セメント系下地調整厚塗材2種(下地調整CM-2)							
セルフベリング材塗り	セルフベリング材	せっこう系	セルフベリング材の品質基準(日本建築学会品質基準JASS15 M-103適合品)	15. 4. 2					
		セメント系							
		水	水道水						
		吸水調整材	セルフベリング材製造所の指定品						
仕上塗材仕上	薄付け仕上塗材	外装薄塗材Si	建築用仕上塗材(JISA6909)による。	15. 5. 2					
		可とう形外装薄塗材Si	・下塗材, 主材, 上塗材は, 同一製造所の製品。						
		外装薄塗材E	・有効期限内の製品。						
		可とう形外装薄塗材E	・所要量は, 被仕上塗材仕上面積当たり仕上塗材(希釈する前)の使用質量。						
		防水形外装薄塗材E	・塗り回数は, 標仕及び仕上塗材製造所の指定による。						
		外装薄塗材S	・内装薄塗材及び内装厚塗材で吸放湿性を有する塗材は, 調湿形(JISA6909)の表示品						
		内装薄塗材C	・内装薄塗材Wコンクリート等のアルカリ性の下地に適用する場合は, 耐アルカリ性試験(JISA6909)合格の表示品						
		内装薄塗材Si	・内装薄塗材Wは, かび抵抗性(JISA6909)の表示品						
		内装薄塗材E	・複層仕上塗材の耐候性は, 耐候形3種を標準とする。						
		内装薄塗材W	・複層仕上塗材の上塗材は, 水系アクリルつやありを標準とする。						
		厚付け仕上塗材	外装厚塗材C						・防火材料の指定がある場合は, 建基法の認定品。
			外装厚塗材Si						・下地調整塗材は, 建築用下地調整塗材(JISA6916)による。
			外装厚塗材E						・水は上水道水
			内装厚塗材C						・副資材が必要な場合は, 仕上塗材製造所の指定製品と
内装厚塗材L									
内装厚塗材G									

	複層仕上塗材	複層塗材CE 複層塗材Si 複層塗材E 複層塗材RE 可とう形複層塗材CE 防水形複層塗材CE 防水形複層塗材E 防水形複層塗材RE 防水形複層塗材RS	する。						
	軽量骨材仕上塗材	吹付用軽量塗材 こて塗用軽量塗材							
	マステック塗材塗り	マステックA マステックB	合成樹脂マッシュンシーラー マステック塗材A マステック用シーラー マステック塗材C つや有合成樹脂マッシュンペイント	塗付量 0.12kg/m ² 塗付量 1.20kg/m ² 塗付量 0.12kg/m ² 塗付量 1.80kg/m ² 塗付量 0.2kg/m ² 2回塗り	15.6.2		○		
	せっこうプラスター塗	プラスター (JISA6904)	下塗, 中塗用 水 下地モルタル用の材料	工場調合の既調合プラスター, 現場調合プラスター 製造後4箇月以上経過していないもの 水道水 モルタル塗による。	15.7.2		○	○	
	ロックウール吹付け	ロックウール (JISA9504)	セメント 水 接着剤 配合 密度	建基法に基づき不燃材料の指定, 認定品 ポルトランドセメント(JISR5210), 高炉セメント(JISR5211), 白色セメント 水道水 合成樹脂系 ロックウール60~85%, セメント15~40% 0.2g/cm ³ 以上	15.8.2, 3		○	○	
	建具	監督内容							
		項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領
	アルミニウム製建具	アルミニウム材	押出形材 板材 ステンレス鋼板 補強材, 力骨, アンカー等 網戸等 小ねじ等	アルミニウム及びアルミニウム合金の押出形材 (JISH4100) アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条 (JISH4000) 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 (JISG4305) 鋼製(亜鉛めっき等の接触腐食防止措置)又はアルミニウム合金製 アルミニウム及びアルミニウム合金の押出形材 (JISH4100) 合成樹脂, ガラス繊維入り合成樹脂, ステンレス(SUS316) ステンレス(SUS304)線材, 線径1.5mm, 網目寸法15mm ステンレス製	16.2.3		○	○	
	樹脂製建具	樹脂形材 補強材, 力骨, アンカー等 小ねじ等 網戸等	樹形形材 網戸枠 防虫網 防鳥網	無可塑ポリ塩化ビニル製建具用形材 (JISA5558) 鋼製(亜鉛めっき等の接触腐食防止措置), SUS製又はアルミニウム合金製 ステンレス製 アルミニウム及びアルミニウム合金の押出形材 (JISH4100) 合成樹脂, ガラス繊維入り合成樹脂, ステンレス(SUS316) ステンレス(SUS304)線材, 線径1.5mm, 網目寸法15mm	16.3.3		○	○	
	鋼製建具	鋼板類 ステンレス鋼板 形鋼 くっずり ガイドレール等 気密材 小ねじ 構造用接合テープ	鋼板 SUS304, SUS430J1L, SUS443J1, SUS430 一般構造用圧延鋼材 (JISG3101) ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 合成ゴム(クロロプレン等), 合成樹脂(塩化ビニル等) ステンレス製	超強力両面粘着テープ (JISZ1541)	16.4.3		○	○	
	鋼製軽量建具	鋼板類 ビニル被覆鋼板 カラー鋼板 ステンレス鋼板 アルミニウム材 くっずり ガイドレール等 召合せ 縦小口包み板等 戸の心材 小ねじ 接着剤	鋼板 ビニル被覆鋼板 カラー鋼板 ステンレス鋼板 押出形材 板材 ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 鋼板, ステンレス鋼板, アルミニウム合金の押出形材 ステンレス製 合成ゴム系, 酢酸ビニル樹脂系, エポキシ樹脂系, ウレタン樹脂系	超強力両面粘着テープ (JISZ1541)	16.5.3		○	○	
	ステンレス製建具	ステンレス鋼板 裏板, 補強板 気密材 小ねじ	SUS304, SUS430J1L, SUS443J1, SUS430 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (JISG3302) 合成ゴム(クロロプレン等), 合成樹脂(塩化ビニル等) ステンレス製		16.6.3		○	○	
	木製建具	含水率 フラッシュ戸 ふすま I型 ふすま II型	かまち材 定規, 化粧, 額縁等 表面材 ベーパーコア 接着剤 押縁用ねじ 緑, 下地 ふすま紙: 下張り : 上張り 引手 緑, 下地 ふすま紙: 下張り : 上張り 引手	A種:15%以下 B種:天然乾燥18%以下, 人工乾燥15%以下 C種:18%以下 杉, ひば, えぞ松, とど松, 米もみ, 米つが, 米ひば, スパルース, アカツチ, ノブキ, フリ等の集成材及び単板積層材 上記むく材 「合板の日本農林規格」の普通合板, 天然木化粧合板, 特殊加工化粧合板の規格による ベニヤ用ベーパーコア (JISA6931)による樹脂浸透ベーパーコア 水掛り部 1類, その他 2類 ステンレス製 杉, ひのき, さわら, 米杉, スパルース, ノブキ, アカツチ等のむく材, 集成材, 単板積層材 茶ちり紙(骨しぼり), 黒紙, 紫紙(べた張り), 袋紙(袋張り) 鳥の子, 新鳥の子, ビニル紙程度, 雲花紙(押入れ裏側) 金属製, 木製, 合成樹脂製 杉, ひのき, さわら, 米杉, スパルース, ノブキ, アカツチ等のむく材, 集成材, 単板積層材 耐水高圧紙, 袋紙(袋張り) 鳥の子, 新鳥の子, ビニル紙程度, 雲花紙(押入れ裏側) 金属製, 木製, 合成樹脂製	16.7.2		○	○	

塗装	監督内容			標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領	
	項目	細目	要点						
材料	一般	材料規格品 防火材料指定	JIS規格、JASS規格、F☆☆☆☆ 建基法による指定及び認定品	18.1.3		○	○		
素地ごしらえ	木部(A種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252)	18.2.2		○	○		
		節止め	木部下塗り用調合ペイント(JASS18M-304)			○	○		
		穴埋め	合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669)			○	○		
	モルタル、プ ラスター面 (A種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252)	18.2.5		○	○		
		吸込み止め	合成樹脂エマルジョンシーラー(JISK5663)			○	○		
		穴埋め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
	モルタル、プ ラスター面 (B種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~220	18.2.6		○	○		
		吸込み止め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
		穴埋め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
	コンクリート面、ALCパ ネル面(A種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~220	18.2.7		○	○		
		吸込み止め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
		穴埋め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
	コンクリート面、ALCパ ネル面(B種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~220	18.2.7		○	○		
		吸込み止め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
		穴埋め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
	コンクリート面、押出し 成形セメント板 面(A種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~220	18.2.7		○	○		
		吸込み止め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
		穴埋め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
	コンクリート面、押出し 成形セメント板 面(B種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~220	18.2.7		○	○		
		吸込み止め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○		
穴埋め		建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○			
せつこうボード、 その他ボード面 (A種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~220	18.2.7		○	○			
	吸込み止め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○			
	穴埋め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○			
せつこうボード、 その他ボード面 (B種)	研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~220	18.2.7		○	○			
	吸込み止め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○			
	穴埋め	建築用下地調整塗材(JISA6916) C-1 合成樹脂エマルジョンパテ(JISK5669) 耐水形			○	○			
錆止め塗料塗	鉄鋼面	A種	鉛・カドミウムさび止めペイント(JISK5674)1種 0.1kg/m ²	18.3.2		○	○		
		B種	水系さび止めペイント(JASS18M-111) 0.11kg/m ²			○	○		
		C種	鉛・カドミウムさび止めペイント(JISK5674)2種 0.11kg/m ²			○	○		
亜鉛めっき面	A種	鉛・カドミウムさび止めペイント(JISK5629) 0.1kg/m ²	18.3.2		○	○			
		変性エポキシ樹脂プライマー(JASS18M-109) 0.14kg/m ²			○	○			
		水系さび止めペイント(JASS18M-111) 0.11kg/m ²			○	○			
合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部(A種)	下塗り	木部下塗り用調合ペイント(JASS18M-304)合成樹脂0.09kg/m ²	18.4.3		○	○		
		中塗り	木部下塗り用調合ペイント(JASS18M-304)耐水形			○	○		
		上塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²			○	○		
木部(B種)	下塗り	木部下塗り用調合ペイント(JASS18M-304)合成樹脂0.09kg/m ²	18.4.3		○	○			
	中塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²			○	○			
	上塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.08kg/m ²			○	○			
鉄鋼面(A種)	中塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²	18.4.4		○	○			
	上塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²			○	○			
	上塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.08kg/m ²			○	○			
鉄鋼面(B種)	中塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²	18.4.4		○	○			
	上塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²			○	○			
	上塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.08kg/m ²			○	○			
亜鉛めっき面	中塗り	合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²	18.4.5		○	○			
		合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.09kg/m ²			○	○			
		合成樹脂調合ペイント(JISK5516) 0.08kg/m ²			○	○			
クリヤラッカー塗り(CL)	木部(A種)	下塗り	ラッカー系シーラー(JISK5533) ウッドシーラ 0.1kg/m ²	18.5.2		○	○		
		中塗り	ラッカー系シーラー(JISK5533) キンゾウグシーラー 0.1kg/m ²			○	○		
		研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~240			○	○		
		上塗り	ニトロセルロースラッカー(JISK5531)木材用クリヤラッカー 0.1kg/m ²			○	○		
		研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~320			○	○		
		上塗り	ニトロセルロースラッカー(JISK5531)木材用クリヤラッカー 0.1kg/m ²			○	○		
	木部(B種)	下塗り	ラッカー系シーラー(JISK5533) ウッドシーラ 0.1kg/m ²	18.5.2		○	○		
		中塗り	ラッカー系シーラー(JISK5533) キンゾウグシーラー 0.1kg/m ²			○	○		
		研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~240			○	○		
		上塗り	ニトロセルロースラッカー(JISK5531)木材用クリヤラッカー 0.09kg/m ²			○	○		
		研磨紙ざり	研磨布(JISR6251)、研磨紙(JISR6252) P-120~240			○	○		
		上塗り	ニトロセルロースラッカー(JISK5531)木材用クリヤラッカー 0.1kg/m ²			○	○		
アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	コンクリート面、モルタル 面(A種)	下塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料(JISK5670) 0.1kg/m ²	18.6.2		○	○		
		中塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料(JISK5670) 0.1kg/m ²			○	○		
		上塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料(JISK5670) 0.1kg/m ²			○	○		
コンクリート面、モルタル 面(B種)	下塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料(JISK5670) 0.1kg/m ²	18.6.2		○	○			
	中塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料(JISK5670) 0.1kg/m ²			○	○			
	上塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料(JISK5670) 0.1kg/m ²			○	○			
耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	下塗り	ジンクフラットプライマー(JISK5552)2種 0.14kg/m ²	18.7.2		○	○		
		中塗り	鋼構造物用耐候性塗料(JISK5659) 0.14kg/m ²			○	○		
		上塗り	鋼構造物用耐候性塗料(JISK5659) 0.1kg/m ²			○	○		
		下塗り	構造用錆止めペイント(JISK5551)A種 0.14kg/m ²		18.7.3		○	○	
		中塗り	鋼構造物用耐候性塗料(JISK5659) 0.14kg/m ²				○	○	
		上塗り	鋼構造物用耐候性塗料(JISK5659) 0.1kg/m ²				○	○	
	亜鉛めっき鋼面	下塗り	変性エポキシ樹脂プライマー(JASS18M-109) 0.14kg/m ²	18.7.3		○	○		
		中塗り	鋼構造物用耐候性塗料(JISK5659) 0.14kg/m ²			○	○		
		上塗り	鋼構造物用耐候性塗料(JISK5659) 0.1kg/m ²			○	○		
	コンクリート面、押出成 形セメント板面(A種)	下塗り	反応形合成樹脂ワニス(JASS18M-201)2液形エポキシ樹脂ワニス 0.08kg/m ²	18.7.4		○	○		
		中塗り	常温乾燥形ふっ素樹脂塗料用中塗り(JASS18M-405) 0.14kg/m ²			○	○		
		上塗り	建築用耐候性上塗り塗料(JISK5658)ふっ素樹脂1級 0.1kg/m ²			○	○		
コンクリート面、押出成 形セメント板面(B種)	下塗り	反応形合成樹脂ワニス(JASS18M-201)2液形エポキシ樹脂ワニス 0.08kg/m ²	18.7.4		○	○			
	中塗り	アクリル樹脂系塗料(JASS18M-404) 0.14kg/m ²			○	○			
	上塗り	建築用耐候性上塗り塗料(JISK5658)シリコン樹脂2級 0.1kg/m ²			○	○			

	コンクリート面, 押出成形セメント板面 (C種)	下塗り	反応形成樹脂ワニス (JASS18M-201) 2液形エポキシ樹脂ワニス 0.08kg/m ²						
		中塗り	2液形エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-403) 0.14kg/m ²						
		上塗り	建築用耐候性上塗り塗料 (JISK5658) エポキシ樹脂3級 0.1kg/m ²						
つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	コンクリート, モルタル, プラスチック, セッコウボード, その他ボード面 (A種)	下塗り	合成樹脂エマルジョンシーラー (JISK5663) 0.07kg/m ²	18.8.2					
		中塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
		研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-220~240						
	コンクリート, モルタル, プラスチック, セッコウボード, その他ボード面 (B種)	下塗り	合成樹脂エマルジョンシーラー (JISK5663) 0.07kg/m ²						
		中塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
		上塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
合成樹脂エマルジョンペイント (EP)	木部	下塗り	合成樹脂エマルジョンシーラー (JISK5663) 0.07kg/m ²	18.8.3					
		パテかい	合成樹脂エマルジョンパテ (JISK5669) 耐水形						
		研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-120~220						
		中塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
	鉄鋼面 (A種)	下塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²	18.8.4					
		研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-220~240						
		中塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
		上塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
	鉄鋼面 (B種)	下塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
		中塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
		上塗り	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²						
		亜鉛めっき面	つや有合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5660) 0.1kg/m ²	18.8.5					
合成樹脂エマルジョンペイント (EP)	コンクリート, モルタル, プラスチック, セッコウボード, その他ボード面 (A種)	下塗り	合成樹脂エマルジョンシーラー (JISK5663) 0.07kg/m ²	18.9.2					
		中塗り	合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5663) 1種 0.1kg/m ²						
		研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-220~240						
		中塗り	合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5663) 1種 0.1kg/m ²						
	コンクリート, モルタル, プラスチック, セッコウボード, その他ボード面 (B種)	下塗り	合成樹脂エマルジョンシーラー (JISK5663) 0.07kg/m ²						
		中塗り	合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5663) 1種 0.1kg/m ²						
		上塗り	合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5663) 1種 0.1kg/m ²						
		仕上げ塗り	合成樹脂エマルジョンペイント (JISK5663) 1種 0.14kg/m ²						
	ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	木部 (A種)	下塗り	1液形油変性エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-301) 0.05kg/m ²	18.11.2				
			中塗り	2液形エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-502) 0.06kg/m ²					
			研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-220~240					
			中塗り	1液形油変性エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-301) 0.05kg/m ²					
木部 (B種)		下塗り	2液形エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-502) 0.06kg/m ²						
		中塗り	1液形油変性エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-301) 0.05kg/m ²						
		研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-220~240						
		上塗り	1液形油変性エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-301) 0.05kg/m ²						
ラッカーエナメル塗り (LE)		木部 (A種)	下塗り	ラッカーシーラー (JISK5533) クラッドシーラー 0.1kg/m ²	18.12.2				
			研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-220~240					
			中塗り	ラッカー系下地塗料 (JISK5535) ラッカーサーフェイサー 0.14kg/m ²					
			中塗り	ラッカー系下地塗料 (JISK5535) ラッカーサーフェイサー 0.14kg/m ²					
	木部 (B種)	下塗り	ラッカー系下地塗料 (JISK5535) ラッカーサーフェイサー 0.14kg/m ²						
		中塗り	ラッカー系下地塗料 (JISK5535) ラッカーサーフェイサー 0.14kg/m ²						
		研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-320~400						
		上塗り	ニトロセルロースラッカー (JISK5531) ラッカーエナメル 0.08kg/m ²						
	オイルステン塗り (OS)	木部 (A種)	下塗り	2液形エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-301) 0.05kg/m ²	18.13.2				
			中塗り	2液形エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-502) 0.06kg/m ²					
			研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-240~320					
			上塗り	1液形油変性エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-301) 0.05kg/m ²					
木部 (B種)		下塗り	2液形エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-502) 0.06kg/m ²						
		中塗り	1液形油変性エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-301) 0.05kg/m ²						
		研磨紙すり	研磨布 (JISR6251), 研磨紙 (JISR6252) P-220~240						
		上塗り	2液形エポキシ樹脂ワニス (JASS18M-502) 0.06kg/m ²						
木部保護塗料塗り (WP)		木部 (A種)	下塗り	品質の規定なし。JASS18M-306の規定を参照	18.14.2				
			中塗り	オイルステン 0.03kg/m ² 2回塗り					
			上塗り	木材保護塗料 (JASS18M-307) 0.06kg/m ²					
			上塗り	木材保護塗料 (JASS18M-307) 0.06kg/m ²					
	木部 (B種)	下塗り	木材保護塗料 (JASS18M-307) 0.04kg/m ²						
		中塗り	木材保護塗料 (JASS18M-307) 0.06kg/m ²						
		上塗り	木材保護塗料 (JASS18M-307) 0.06kg/m ²						
		上塗り	木材保護塗料 (JASS18M-307) 0.06kg/m ²						

監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領
内装	項目	細目	要点					
ビニル床シート, タイル・ゴム床 床タイル張	ビニル床シート (JISA5705)	T S	種類, 色柄, 厚さ等は特記による。特記がない場合は, 種類は F S, 厚みは 2.0mm を標準とする。	19.2.2	○	○		
		F S						
		H S						
		K S						
	ビニル床タイル (JISA5705)	T T	種類, 色柄, 厚さは特記による。特記がない場合は, 厚みは 2.0mm を標準とする。					
		F T						
		K T						
		F O A						
	特殊機能床材	帯電防止床シート	種類, 色柄, 厚み, 形状, 性能等は特記による。					
		帯電防止床タイル						
		視覚障害者用床タイル						
		耐動荷重性床シート						
ビニル巾木		種類, 色柄, 厚み, 高さ等は特記による。特記が無い場合は, 厚さ 1.5mm 以上高さ 60mm を標準とする。						
ゴム床タイル	天然ゴム, 合成ゴム等	種類, 厚さ等は特記による。						

	ビニル床シート及びビニル床タイル用接着剤 (JISA5536)	一般床部	酢酸ビニル樹脂系、ビニル共重合樹脂系、アクリル樹脂系、ウレタン樹脂系、ゴム系ラテックス形	○	○		
		湿気、水の影響を受ける部分、耐動荷重性床シート使用部 垂直面	エポキシ樹脂系、ウレタン樹脂系				
	ゴム床タイル用接着剤 (JISA5536)	一般床、巾木	酢酸ビニル樹脂系、ビニル共重合樹脂系、アクリル樹脂系、ウレタン樹脂系、ゴム系ラテックス形、ゴム系溶剤形	○	○		
		湿気、水の影響を受ける部分	エポキシ樹脂系、ウレタン樹脂系				
カーペット敷き	織りじゅうたん (JISL4404)		種別、織り方、パイル形状等は特記による。	19. 3. 3			
		パイル糸	毛80%以上、防虫加工品				
	帯電性	繊維製床敷物試験方法-第16部:帯電性-歩行試験 (JISL1021-16) による人体帯電性の値の3kV以下					
	タテ割つカーペット (JISL4405)	パイル糸	パイルの形状、パイル長は特記による。				
		帯電性	繊維製床敷物試験方法-第16部:帯電性-歩行試験 (JISL1021-16) による人体帯電性の値の3kV以下				
	ニードルパンチカーペット		厚さは特記による。				
		帯電性	繊維製床敷物試験方法-第16部:帯電性-歩行試験 (JISL1021-16) による人体帯電性の値の3kV以下				
	タイルカーペット (JISL4406)		種類、パイルの形状、寸法、総厚さは特記による。特記がなければ、第1種のループパイル、寸法500角、総厚さ6.5mm				
	下敷き材	黄麻フェルト (JISL3203)	材は特記による。特記がなければ、反毛フェルトの第2種第2号、呼び厚さ8mm				
		反毛フェルト (JISL3204)					
		コットレジンフェルト					
	取付用付属品	クリップ	下敷き材の厚さに相応した寸法				
釘、木ねじ等		黄銅、ステンレス製					
接着剤	見切り、押え金物	材質、種類、形状は特記による。					
	床仕上材用接着剤 (JISA5536)	カーペット製造所の指定品。 タイルカーペット用接着剤は、粘着はく離(ビールアップ)形。					
合成樹脂塗床材	厚膜型塗床材 (JISK5970)	弾性ウレタン樹脂系塗床材	引張強さ:6.5N/mm ² 以上 (JISK6251による) 伸び:200~400% (JISK6251による) 硬さ:80~95Hs (JISK6253-3による) 引張接着強さ:1.0N/mm ² 以上 (JISA5536による) 摩耗質量:200mg以下 (JISK7204による) アライナー:1液形ホリウレタン、2液形エポキシ樹脂 トップコート:1液形ホリウレタン、2液形ホリウレタン	19. 4. 2			
		エポキシ樹脂系塗床材 (JISK5970)	引張接着強さ:1.0N/mm ² 以上 (JISA5536による) 摩耗質量:200mg以下 (JISK7204による) 吸水性:1%以下 (JISK6911による)				
	薄膜型塗床材 (JISK5970)	エポキシ樹脂系塗床材	引張接着強さ:1.0N/mm ² 以上 (JISA5536による) 耐水性:異常のないこと (JISK5600-6-1による) 摩耗質量:30mg以下 (JISK7204による)				
フローリング張り	単層フローリング (JAS規格品)	フローリングボード	品名、用途、樹種名、ホルムアルデヒド放散量、接着剤等の使用状態、使用接着剤等の種類、乾燥法、防虫処理方法、寸法、入り数、製造者(販売者若しくは輸入者)	19. 5. 2			
		フローリングブロック					
	複合フローリング (JAS規格品)	A種フローリング	品名、用途、材料名、ホルムアルデヒド放散量、使用接着剤等の種類、化粧加工の方法、化粧板の樹種名、摩耗試験方法、防虫処理方法、寸法、入り数、製造者(販売者若しくは輸入者)				
畳敷き	畳 (JISA5902)	畳床 (JISA5901)	A種:WR-1	19. 6. 2			
			B種:WR-2				
			C種:PS-C20				
		畳床 (JISA5914)	D種:KT-I、KT-II、KT-III、KT-K、KT-N				
			畳表 (JAS)				A種:J1
		畳べり	B種:C1				JISL3108によるへり地
			C種:C2				へり下紙
			D種:C2				ハトリ紙と厚紙を張り合わせたもの等
		(返し縫い)	針足間隔(平差し縫い)				A種:機械縫い30mm以下、手縫い35mm以下 B種:機械縫い30mm以下、手縫い45mm以下 C種:機械縫い30mm以下、手縫い45mm以下 D種:機械縫い30mm以下、手縫い45mm以下
							A種:機械縫い35mm以下、手縫い35mm以下 B種:機械縫い40mm以下、手縫い50mm以下 C種:機械縫い40mm以下、手縫い50mm以下 D種:機械縫い40mm以下、手縫い50mm以下
							A種:機械縫い45mm以下、手縫い45mm以下 B種:機械縫い45mm以下、手縫い60mm以下 C種:機械縫い45mm以下、手縫い60mm以下 D種:機械縫い45mm以下、手縫い60mm以下
		(かまち縫い)					A種:機械縫い45mm以下、手縫い45mm以下 B種:機械縫い45mm以下、手縫い60mm以下 C種:機械縫い45mm以下、手縫い60mm以下 D種:機械縫い45mm以下、手縫い60mm以下
せっこうボード・その他ボード・合板張り	せっこうボード (JISA6901)	せっこうボード (GB-R)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:NM-8619、NM-8612、QM-9828	19. 7. 2			
		ジーンツせっこうボード (GB-S)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:QM-9826、個別認定				
		強化せっこうボード (GB-F)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:NM-8615				
		化粧せっこうボード (GB-D)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:NM-8614、QM-9824、個別認定				
		せっこうボード (GB-L)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:NM-8617				
		不燃積層せっこうボード (GB-NC)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:NM-8613、個別認定				
		普通硬質せっこうボード (GB-R-H)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:個別認定				
		構造用せっこうボード (GB-St-A) (GB-St-B)	種類、厚さは特記による。 防火認定番号:NM-8615				
		木質セメント板 (JISA5404)	木毛セメント板 (HW、MW、NW)				規格、種類、厚さは特記による。
			木片セメント板 (HF、NF)				
		繊維強化セメント板 (JISA5430)	けい酸カルシウム板タイプ2 (0.8FK、1.0FK)				
		火山性ガラス質複層板 (JISA5440)					

可動間仕切り	可動間仕切 (JISA6512)	構造形式による種類	構造形式による種類、構造基材の種類、遮音性等は特記による。	20.2.3		○	○	
		構造形式による種類	スタッド式(内蔵)、スタッド式(露出)、ハネ式、スタッドハネ式					
		構成基材による種類	スタッド:アルミニウム合金系、スチール系等 ハネ:木質系、スチール系、ガラス系、アルミニウム合金系、樹脂系、 石こう系、ペーパーコア系等					
		層間変位	1/150程度					
移動間仕切り	移動間仕切		ハネの操作方法による種類、ハネ表面材の材質、仕上げ、遮音性能等は特記により、裏打ち材、心材、充填材等は製造所の仕様による。	20.2.4		○		
		ハネの操作方法による種類	手動式、電動式、部分電動式					
トイレブース	トイレブース		ハネ表面材、脚部等は特記により、付属金物は製造所の仕様による。	20.2.5		○		
		ハネの主要構成基材 (JISA6512)	ポリウレタン樹脂系、ポリウレタン樹脂系化粧板					
		構造金物 (JISA6512)	笠木、脚部、壁見切り金物、頭つなぎ等 耐食性材料、脚部はステンレス製幅木タイプ					
階段滑り止め	階段滑り止め	材種	材種、形状、寸法等は特記による。	20.2.6		○		
		形状、材質	ステンレス、黄銅、アルミニウム、鉄 形状:ひも形、タテ形等 材質:ゴム、合成樹脂、カーボンランダム等					
床目地棒	床目地棒	材質	ステンレス程度	20.2.7		○		
		厚さ	5~6mm					
		高さ	12mm					
		足金物間隔	500mm程度					
黒板及びホワイトボード	黒板(JISS6007)		種類、色は特記による。特記に無い場合は、種類は焼付け、色は緑とする。	20.2.8		○	○	
		材質、付属品	枠:アルミニウム製枠 付属品:チョーク溝、チョーク入れ、チョーク粉入れ付					
	ホワイトボード (JISS6052)	材質、付属品	枠:アルミニウム製枠 付属品:マーカーペン受け付			○	○	
鏡 表示	鏡(JISR3220)	表示	緑なし、防湿性を有するもの。特記がなければ厚さ5mm	20.2.9		○	○	
		衝突防止表示	表示の形状、寸法、材質等は特記による。					
		法令に基づく表示	法令に適合する市販品、適用は特記による。	20.2.10		○	○	
		室名札、ピクトグラム、案内板等	寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等は特記による。			○	○	
煙突ライニング	煙突用ライニング	煙突用成形ライニング材	ガラス系、ケイ酸カルシウム、心材付き繊維積層ライニング材 適用、適用安全使用温度は特記による。	20.2.11		○		
		キャスト耐火材	頂部水切、横引き煙道接続部、点検口、煙突底部の取合い 材料は、キャスト耐火材製造所の仕様による。					
ブラインド	横型ブラインド (JISA4801)		種類、幅、高さ、スラットの幅、スラット、ヘッドボックス、ボトムレールの材種等は特記による。	20.2.12		○	○	
		キャストブラインド	特記の無い場合、キャストブラインド、スラットの幅25mm、スラットの材質はアルミニウム合金製、ヘッドボックス、ボトムレールの材質は鋼製					
		コード式ブラインド						
		操作棒式ブラインド						
	縦型ブラインド	幅、高さ、開閉方式、操作方法等は特記による。			○			
	1本操作コード方式	特記の無い場合、2本操作コード方式、スラットは焼付け塗装のアルミスラット又は、消防法で定める防炎性能がある特殊樹脂加工のガラススラット、ヘッドレールはアルミニウム合金製			○			
	2本操作コード方式				○			
ロールスクリーン	ロールスクリーン		操作方式、幅、高さ等は特記による。	20.2.13		○		
		操作方法による分類 (JASS26)	スプリング式、コード式、チェーン式、電動式					
		スクリーンの材種 (JASS26)	ガラス繊維製、合板・天然繊維製、木製 消防法で定める防炎性能の表示があるもの					
		その他の材料	特記による。特記が無い場合は、製造所の仕様による。					
カーテン及びカーテンレール	カーテン	形状、付属金物等	シングル・ダブルの別、片引き・引き分け等の形式、開閉操作 方法は特記による。	20.2.14		○		
		カーテン用きれ地	種別、品質、特殊加工等は特記による。消防法で定める防 炎性能の表示があるもの。					
		きれ地による分類	ドレープカーテン(無地、柄物)、シャカーテン(レース、ボイル、オーガニック、 エボイグリー、レースドット、プリント)					
		付属金物	ふさ掛け金物、ひも掛け金物は亜鉛合金製程度、フック(ひる かん)はステンレス製					
		カーテンレール (JISA4802)	レール、ブラケットの強さによる区分、レールの材料による区分、レール の仕上、形状は特記による。特記がない場合、強さによる 区分は10-90、材料による区分はアルミニウム、アルミニウム合金押出成 形材、仕上げは、アクリル、形状は魚形とする。					
		レールの強さによる区分	種類:10-60、荷重:49N、スパン:60cm、たわみ量:5mm以下 種類:10-90、荷重:49N、スパン:90cm、たわみ量:5mm以下 種類:10-60シングルブラケット、荷重:49N、たわみ量:2mm以下 種類:10-60ダブルブラケット、荷重:49N、たわみ量:3mm以下 種類:10-90シングルブラケット、荷重:98N、たわみ量:2mm以下 種類:10-90ダブルブラケット、荷重:98N、たわみ量:3mm以下					
レールの強さによる区分	種類:10-90ダブルブラケット、荷重:98N、たわみ量:3mm以下 合成樹脂製、レールジョイントがある場合は、車式ジョイント							
プレキャストコンクリート工事	コンクリート		6.2.1コンクリートの類別のI類又はII類 コンクリート用材料は、6章3節のコンクリートの材料及び割合による	20.3.2		○	○	
		鉄筋	5章2節材料による					
		補強鉄線	鉄線(JISG3532)による普通鉄線 溶接金網及び鉄筋格子(JISG3551)による溶接金網 特記がなければ径3.2mm以上					
		取付け金物	コンクリート埋設部を除き、防錆処理品					
間知石及びコンクリート間知石 ブロック積み	間知石	形状・寸法	表面:ほぼ方形、控え:四方落とし、控え長さ:面の最小辺 の1.2倍以上	20.4.2		○		
		材種	特記による。(花崗岩、凝灰岩、安山岩)					
		表面	ほぼ平ら、合端は30mm程度					
		コンクリート間知ブロック 積みブロック(JISA5371)	種類、質量区分は特記による。					
		地業材料	4.6.2材料(a)による。					
		コンクリート	6章14節無筋コンクリートによる。					
目地用モルタル	容積比でモルタル:砂2							
硬質ポリ塩化ビニール 管	排水管用材料のVP管			○	○			
監督内容								
排水	項目	細目	要点	標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領
排水工事	排水管	遠心力鉄筋コンクリート管 (JISA5372)	材種、管の種類、呼び径等は特記による。 外圧管1種 ソケット管をゴム接合とする場合は、JISR6353によるゴム輪IV 類	21.2.1		○	○	
		硬質ポリ塩化ビニール管 (JISK6741)	VP(150~250mm)、VU(300~500mm)、おおよそ9mm以上の厚さ の管を使用 JIS番号、種類又はその記号、呼び径、製造年月日又はその 略号、製造業者名又はその略号の表示					

		リサイクル硬質ポリ塩化ビニル 三層管 (JISK9797)	RS-VU (300mm), おおよそ9mm以上の厚さの管を使用							
		排水用硬質ポリ塩化ビニル 管継手 (JISK6739)	DV 90° エルボ (DL), 90° 大曲がりエルボ (LL), 径違い90° 大曲がりエルボ (LL), 45° エルボ (45L), 90° Y (DT), 径違い90° Y (DT), 90° 大曲がりY (LT), 径違い90° 大曲がりY (LT), 90° 大曲がり両Y (WLT), 径違い90° 大曲がり両Y (WLT), 45° Y (Y), 径違い45° Y (Y), ソケット (DS), インクリーブ (IN) 呼び径, 製造業者又はその記号の表示							
側塊, 排水桝等		マンホール側塊 (JISA5372)	形状, 寸法, 種類, 材質 (鋼製, 鋳鉄製, SUS製), 名称, 適用荷重 (歩道用, T-2, T-6, T-14, T-20), 用途等は特記による プレキャスト鉄筋コンクリート製品 種類又はその略号, 製造業者名又はその略号, 製造年月日又はその略号, リサイクル材がある場合の表示	21. 2. 1						
		鋳鉄製のホルふた (SHASE-S209)	水封形, 簡易密閉形 (パッキン式), 密閉形 (テーパー・パッキン式), 中ふた付き密閉形 (テーパー・パッキン式), 密閉形 (ふた・パッキン式)							
		化粧ホルふた	簡易密閉形 (パッキン式), 密閉形 (ふた・パッキン式)							
		インターロック型ブロック用化粧ホルふた	簡易密閉形 (パッキン式)							
その他材料		砂	シルト, 有機物の混入しない山砂, 川砂, 破砂	21. 2. 1						
		砂利	再生フラッシュラン, 切込砕石, 切込砂利 粒度 JISA5001 による C-40, C-30, C-20 程度 特記なければ, 設計基準強度 18N/mm ² 軽易な場合は, 容積比でセメント:砂:砂利 4 程度							
		コンクリート								
		鉄筋	SD295A							
		モルタル用材料	セメント:砂 2							
		埋め戻し材料	特記がなければ B 種							
街きよ, 縁石及び側溝		コンクリート	形状, 寸法等は特記による。 6章14節無筋コンクリートによる。設計基準強度 18N/mm ² 簡易な場合は, 容積比でセメント:砂:砂利 4 程度	21. 3. 1						
		地業の材料	特記による。特記がない場合, 4. 6. 2 材料 (a) による。							
		モルタル	据え付け用:容積比でセメント1, 砂3 目地用:22. 9. 3 材料 (e) (2) による。							
		縁石 (JISA5371)	片面歩車道境界ブロック (A, B, C) 両面歩車道境界ブロック (A, B, C) 地先境界ブロック (A, B, C)							
		L形側溝 (JISA5371, 5372)	無筋 (250A, 250B) 有筋 1種 (250A, 250B, 300, 350) 有筋 2種 (500A, 500B, C)							
		U形側溝 (JISA5372)	1種 (歩道用) 2種 (車道用)							
		U形側溝ふた (JISA5372)	1種 (歩道用) 2種 (車道用)							

舗装										
監督内容										
項目	細目	要点	標任 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領			
舗装工事	路床	材料種別, 種類等は特記による。	22. 2. 3							
		盛土に用いる材料		3. 2. 3の埋戻し及び盛土の種類参照						
		遮断層に用いる材料		川砂, 海砂, 良質な山砂 75 μmふるい通過率10%以下						
		フィルター層及び凍土抑制層に用いる材料		ごみ, 泥, 有機物等を含まないもの 4. 75mmふるい通過率100% 2. 36mmふるい通過率70~100% 75 μmふるい通過率6%以下						
		路床安定処理用材料		普通ポルトランドセメント (JISR5210) 高炉セメントB種 (JISR5211) フライアッシュセメントB種 (JISR5213) 生石灰特号, 1号 (JISR9001) 消石灰特号, 1号 (JISR9001)						
		ジオテキスタイル		不織布, 織布, ネット, ジョイントリッド等						
		クラッシュラン (JISA5001)		材料種別, 品質等は特記による。特記が無い場合, 砕石及び再生材のクラッシュラン又はクラッシュラン鉄鋼スラグ C-20, C-30, C-40 修正CBR値30以上, 塑性指数 (PI) 6以下	22. 3. 3					
		粒度調整砕石 (JISA5001)		M-25, M-30, M-40 修正CBR値80以上, 塑性指数 (PI) 4以下						
		再生クラッシュラン (JISA5001に準ずる。)		RC-20, RC-30, RC-40 修正CBR値30以上, 塑性指数 (PI) 6以下						
		再生粒度調整砕石 (JISA5001に準ずる。)		RM-25, RM-30, RM-40 修正CBR値80以上, 塑性指数 (PI) 4以下						
	クラッシュラン鉄鋼スラグ (JISA5015)	CS-20, CS-30, CS-40 修正CBR値30以上								
	粒度調整鉄鋼スラグ (JISA5015)	MS25 修正CBR値80以上								
	水硬性粒度調整鉄鋼スラグ (JISA5015)	HMS-25 修正CBR値80以上, 一軸圧縮強度 1. 2N/mm ²								
	切込砂利	最大粒径40mm以下								
	アスファルト舗装	ストリートアスファルト	石油アスファルト (JISK2207) による。	22. 4. 3						
再生アスファルト		石油アスファルト (JISK2207) に準ずる。								
プライムコート用乳剤		石油アスファルト乳剤 (JISK2208) による PK-3								
タックコート用乳剤		石油アスファルト乳剤 (JISK2208) による PK-4								
砕石		道路用砕石 (JISA5001) による。								
	アスファルトコンクリート再生骨材									
	石粉	石灰岩又は火成岩を粉砕した石粉, 消石灰等 含水率1%以下								
	シーコート用乳剤	石油アスファルト乳剤 (JISK2208) による PK-1, 冬季は PK-2								
コンクリート舗装	車道部	設計基準強度, スラブ, 粗骨材最大寸法等は特記による。 設計基準強度 24N/mm ² , スラブ 8cm 粗骨材の最大寸法 砂利 25, 40mm 砕石 20, 25mm	22. 5. 3							
	歩道部	設計基準強度 18N/mm ² , スラブ 8cm 粗骨材の最大寸法 砂利 25mm 砕石 20mm								
	プライムコート用乳剤	石油アスファルト乳剤 (JISK2208) による PK-3								
	注入目地材料	低弾性, 高弾性タイプ 特記がなければ低弾性タイプ								
	伸縮調整目地用目地板	膨張収縮に順応し, 耐久性のあるもの								
	溶接金網	溶接金網及び鉄筋格子 (JISG3551) による 鉄線径 6mm, 網目寸法 150mm								
カー舗装	加熱系混合物の使用材料	アスファルト, 骨材, 石粉は, 22. 4. 3にによる。 結合材としてアスファルトを使用しない場合は, 石油樹脂 添加する顔料は, 無機系 着色骨材, 天然石等の材料は特記による。	22. 6. 3							
	樹脂系混合物の使用材料	天然砂利, ポリマー樹脂								

透水性アスファルト舗装	シート工法の使用材料	結合材は、エポキシ樹脂 車道部で滑り止め機能を持たせる場合使用する骨材 硬質骨材(エポキシ、着色磁器質骨材)						
	塗布工法の使用材料	アクリル系カーボン塗布材						
	ストリートアスファルト	22. 4. 3による。	22. 7. 3			○	○	
	砕石							
	石粉							
	ブロック系舗装	種類、形状、寸法等は特記による。		22. 8. 3			○	
		普通平板(N) 特記がなければN300とする。						
		透水性平板(P)					○	○
		保水性平板(M)						
		インターロッキングブロック	普通ブロック(N) 特記がなければNとする。				○	○
(JISA5371)		透水性ブロック(P)						
舗石(JISA5003)	2等品					○	○	
	クッション材	シルト、泥分が少なくゴミ等を含まない砂 5mm以下 空練りモルタルは、容積比でセメント:砂3						
	目地材	シルト、泥分が少なくゴミ等を含まない砂 2.5mm以下 モルタルは、容積比でセメント:砂2				○		
	砂利敷き	適用等は特記による。特記が無い場合は、通路A種、建物周囲B種		22. 9. 2				
		A種	下敷き:再生クワツァン、切込砂利、クワツァンで45mm以下 上敷き:砂利、砕石で25mm以下				○	
		B種	砂利、砕石で40mm以下					

植栽	監督内容				標仕 該当 項目	試験 検査	確認 検査	照合 検査	監督要領
	項目	細目	要点						
植栽及び屋上緑化工事	植栽基盤	植え込み用土	現場発生土の良質土 客土:小石、ゴミ、雑草等のきょう雑物を含まない良質土 (黒土、真砂土、山砂、赤土等)	23. 2. 3		○			
		土壌改良材	有機質系:バーカ堆肥、ピートモス、家畜糞尿堆肥、下水汚泥コンポスト 無機質系:真珠岩系パーライト、黒曜石系パーライト、パーキョライト、ゼオライト 高分子系:高分子保水材 混入土:砂質土、粘質土 中和剤:炭酸等、硫酸第一鉄等			○			
	植樹	樹木	発育良好で枝派が密生し、病害虫のない樹木の良いもので根回し、コンテナ栽培品 樹種、寸法、株立数、数量等は特記による。	23. 3. 2					
		樹高	樹冠頂部から根鉢上端までの寸法						
		枝張り(葉張り)	樹木の四方に伸長した枝(葉)の幅						
		幹周	根鉢の上端から1.2mの位置の幹の周長 幹が2本以上の樹木については各々の周長の総和の70%						
		株立ちの樹高	2本立ちの場合、1本は所要の樹高に達しており、他は、所要樹高の70%以上に達していること 3本立ち以上の場合、過半数が所要の樹高に達しており、他は、所要樹高の70%以上に達していること				○		
		支柱材	材質、防腐処理方法等は、特記による。特記が無い場合は、丸太とし、加圧式防腐処理丸太材(JISA9002)とする 丸太:杉、ひのき、から松の皮はぎもので、曲がり、腐れ等がない幹材 竹:真竹のまっすぐな2年生以上の良質なもの						
	根巻き用材料	適用は特記による。特記が無い場合、幹巻き用テープ 天然繊維製、わら、こも							
	芝張り、吹付けは種及び地被類	芝	コライバ、ババの類 特記がなければコライバの類とする	23. 4. 2					
芝ぐし		土付の切芝、雑草の混入、病害虫がない良質なもの 真竹、もうそう竹で作った長さが150mm以上で頭部を節止めにしたもの							
吹付けは種用種子等		種類、量等は特記による。 種子は特記が無い場合は、洋芝類とし、採集後2年以内で、きょう雑物を含まない発芽率80%以上、施工時期、地域に適したもの ファイバー(木質繊維)等は、長さが6mm以下で、植物の生育に有害な成分、きょう雑物を含まないもの 粘着剤:ポリビニルアルコール等 肥料:有機質系肥料、化成肥料の併用				○			
地被類		発育が盛んで乾燥していないコンテナ栽培品							
屋上緑化	耐根層	2年以上にわたり、地下茎伸長力の強い植物に対して貫通防止能力を持ち、耐腐食性、耐久性のあるもの	23. 5. 3						
	耐根層保護層	合成樹脂等で耐腐食性、耐久性のあるもの							
	排水層	適用は特記による。 軽量骨材、板状成形品				○			
	透水層	耐腐食性、耐久性のある合成樹脂等で目詰まりにより生育に支障を生じさせず、植込み用土を流出させないもの							
	土壌層	人工軽量土、改良土							

2 電気設備工事

【参考】確認・照合に用いるの納入仕様書等の一例(※網掛部分は全て参考とする。)

機材名	公共建築工事標準仕様書該当箇所(試験又は規格)	検査の種類			納入仕様書	品質・性能を有する証明		機器完成図	備考
		試験による検査	確認による検査	照合による検査		試験成績書	検査写真(撮影例)		
塗料	1編2.7.1	-	-	○	-	-	JIS, ☆☆☆☆	-	
電線・ケーブル類	2編1.1.1, 6編1.1.1	-	-	○	-	-	種類, サイズ, JIS, 高圧ケーブル端末処理	-	
配管類(付属品含む)	2編1.2.1~1.2.4, 2編1.19.2	-	-	○	-	-	種類, サイズ, JIS	-	
プルボックス	2編1.2.6	-	○	-	○	-	寸法, 仕様	-	※1
ケーブルラック	2編1.2.9	-	○	-	○	-	寸法, 仕様	-	※1 ※6
防火区画貫通処理材	2編1.2.10	-	○	-	○ 施工要領	○	工法の作業順, 認定シール	-	
配線器具(コンセント, スイッチ, 引掛シーリング, 自動点滅器等)	2編1.3.1	-	-	○	-	-	仕様, JIS	-	
照明器具	2編1.4.1(試験)表1.20.1	-	○	-	○	○	仕様, 銘板	○	
照明用ポール	2編1.4.2(i)~(n)	-	○	-	○ (強度計算)	○	寸法, 仕様	○	※2
照明制御装置(センサ等)	2編1.6.1~1.6.5(試験)表1.20.1	-	○	-	○	○	仕様, 銘板 ※機材毎に判断	同左	※3 ※4
照明制御盤(監視操作装置, 伝送装置等)	2編1.7.1~1.7.6(試験)表1.20.1	-	○	-	○	○	仕様, 銘板	○	
分電盤他	2編1.8.1~1.15.10(試験)表1.20.3	-	○	-	○ (耐震計算)	○	寸法, 銘板	○	
器具類(MCCB, ELCB, WHM等)	2編1.8.6(試験)表1.20.4	-	○	○	○	○	仕様, 銘板 ※機材毎に判断	同左	※3 ※4
雷保護設備	2編1.17.1	-	○	-	○ (風圧計算)	○	寸法, 仕様	○	※5 ※6
電柱(コンクリート柱, 鋼管柱)	2編1.19.2	-	○	-	○	○	寸法, 仕様, コンクリート柱:JIS	-	※4
マンホール, ハンドホール, 鉄ふた	2編1.19.6(試験)表1.20.8~1.20.9	-	○	-	○	-	寸法, 仕様	-	※4 ※7
受変電設備(キュービクル式配電盤等)	3編1.1.1~1.9.6(試験)表1.14.1~1.14.5	-	○	-	○ (耐震計算)	○	仕様, 銘板	○	
高圧機器, 特別高圧機器(VCB, Tr, SC, SR, DS, LBS, LA, PC等)	3編1.10.1~1.11.4(試験)表1.14.1	-	○	-	○	○	仕様, 銘板	○	
直流電源装置, 無停電電源装置等	4編2.1.1~2.4.4(試験)表2.5.1~2.5.5	-	○	-	○ (耐震計算)	○	仕様, 銘板	○	
ディーゼル発電装置等	5編1.10.1~1.10.6	-	○	-	○ (耐震計算)	○	仕様, 銘板	○	
太陽光発電装置(モジュール, 接続箱, パワコン, 連系保護装置)	5編1.10.4	-	○	-	○ (風圧, 耐震)	○	仕様, 銘板	○	
通信・情報設備 配線器具(例:通信用プラグユニット, 光コネクタ, BNCコネクタ)	6編1.3.1~1.3.3	-	-	○	-	-	仕様, JIS	-	
通信・情報設備(端子盤, LAN, 交換装置, 情報表示, 映像音響, 拡声, 誘導支援, テレビ, ITV, 管制装置等)	6編1.4.1~1.15.6(試験)表1.21.1~1.21.17	-	○	-	○ (風圧, 耐震等)	○	仕様, 銘板	○	※8
自動火災報知装置, 非常警報装置等	6編1.21.1(n)	-	○	-	○	○	仕様, 銘板	○	※9
中央監視制御設備, 昇降機設備等	7編1.5.1, 機械標準仕様書9編	-	○	-	○ (耐震計算)	○	仕様, 銘板	○	

(参考) ※1 納入仕様書で仕様, 寸法, 材質, 指定色焼付塗装等を確認する。(完成図面に仕様を反映させることで, 機器完成図は不要)

※2 設計想定強度計算どおり施工できない場合(基礎形状を変更する場合等)は, ポールの強度計算が必要。

※3 納入仕様書, 機器完成図の要否は工事内容で判断する。 ※4 完成図面に採用機材の仕様を反映させることで, 機器完成図は不要

※5 突針支持管の風圧計算が必要な場合は計算書を確認。 ※6 亜鉛付着量350g/m²以上を図面特記した場合は仕様を確認する。

※7 ブロックハンドホール等が公共建築設備工事標準図の仕様と異なる場合, 標準仕様書に基づいた強度計算書等を確認する。

※8 テレビアンテナの新設予定位置での電界強度等の測定, 電界強度減衰計算, マストの風圧計算が必要であれば確認する。

※9 検定が必要となる機材は, 検定品であることを確認する。

※(共通) 耐震計算は, 運転重量が100kg超の機器, 水槽について行い, 実際施工するアンカーの性能を材料検収・施工写真で確認する。

3 機械設備工事

機材名	検査の種類	試験による 検査	確認による 検査	照合による 検査	備考
管 及 管 継 手 類				○	
配 管 用 接 合 材				○	
弁 類				○	
樹 脂 製 水 槽			○		
槽 類			○		
衛 生 陶 器 及 付 属 品			○	○	
排水金具（トラップ掃除口）				○	
マンホール蓋及格子蓋			○		
消 火 栓 及 器 具 類				○	
消 火 ホ ー ス				○	
ポ ン プ 類			○		
ボ イ ラ ー 類			○		
放 熱 器 器 具 類			○		
風 道 及 び 風 道 付 属 品			○		
浄 化 槽				○	
支 持 金 具 類			○		
フ レ キ シ ブ ル 継 手 類				○	
冷 暖 房 熱 源 機 器			○		
冷 凍 機 器			○		
パ ッ ケ ー ジ 型 空 調 機			○		
エアーハンドリング型空調機			○		
ファンコイルユニット型空調機			○		
送 風 機 類			○		
吹 出 口 ・ 吸 込 口			○		
冷 却 塔			○		
計 装 ・ 制 御 装 置			○		
保 温 材 料				○	
ダ ン パ 類				○	
保 温 補 助 機				○	
空 気 清 浄 装 置			○		
全 熱 交 換 器			○		
塗 装 材 料				○	